

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、病理診断科では、アメリカ・クリーブランドクリニックが実施する下記研究のために、本学で保管する下記の診療情報等を下記研究代表機関に対して提供しています。

この研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] Normal immune cell infiltrate in myocardium (正常心筋における免疫細胞浸潤に関する検討)

[研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：Cleveland Clinic (米国), Pathology and Laboratory Medicine Institute, Mark Halushka

本研究に関する問い合わせ先：東京女子医科大学 病理診断科 助教 関敦子

電話：03-3353-8111 (対応可能時間：平日9時～16時)

[利用・提供の対象となる方]

2022年1月1日から2024年10月31日の間に東京女子医科大学病院病理診断科で心筋生検の病理診断を行った18歳以上の心疾患患者

[利用・提供している診療情報等の項目]

心筋生検検体の所見、生検目的、使用した顕微鏡の詳細、炎症細胞の数、年齢、性別、臨床診断、臨床検査結果

[利用・提供の目的] (遺伝子解析研究：無)

Society of Cardiovascular Pathology (SCVP)およびAssociation for European Cardiovascular Pathology (AECVP)主催による急性心筋炎国際新病理診断基準の策定・ガイドライン制定

[主な研究機関及び研究責任者]

1. Cleveland Clinic (米国), 病理部 Mark Halushka
2. University of Padova (イタリア), 病理学教授：Cristina Basso
3. University of Rome (イタリア), 病理学教授：Giulia d'Amati
4. University Hospital of Tübingen (ドイツ), 病理学教授：Karin Klingel

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：2025年12月31日までの間(予定)

提供方法： 直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他 ()

[この研究での診療情報等の取扱い]

研究代表機関の倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

研究代表機関は、米国HIPAA (Health Insurance Portability and Accountability Act) に基づき研究を行っており、海外機関での研究で取り扱う個人情報、本研究に必要なものに限定し、研究対象者の氏名を当該研究固有の識別番号に置き換え管理しています。安全管理措置違反が疑われる場合には実地調査を行い対応します。

[東京女子医科大学における機関長、責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水治

責任者：東京女子医科大学 病理診断科 教授 長嶋洋治

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 病理診断科 関敦子

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日 9時～16時）